

JUNKOねぶた出陣



「JUNKOねぶた」とともに練り歩くコンノさん

世界的ファッションデザイナーのコンノジュンコさんが、8月5日、自身をモチーフにした高さ約6mの「JUNKOねぶた」とともに、立佞武多祭りに参加しました。

コンノさんには、今年2月に行われたブラジル・サンパウロのサンバカーニバルに大型立佞武多が出陣するのにご尽力いただきました。

コンノさんは、カーニバルで関係者が着衣した法被を身に着け、時折、沿道に詰め掛けた観客と触れ合いながら、祭りを盛り上げました。

また、同日、プラザマリユ五所川原で行われたコンノさんの記念講演会では、予定を上回る聴衆が、カーニバルに参加した方の生の声や立佞武多を通じた活性化について耳を傾けました。



多くの聴衆を集めた講演会

地域ブランド2商品認定

五所川原地域ブランド推進協議会は、7月28日、プラザマリユ五所川原で五所川原地域ブランド認定証交付式を行い、市の特産品を使用した加工品を地域ブランド商品として認定しました。

今年は2商品を認定し、認定品は合計30品目。また、市が地域ブランド推奨品目として位置づけた一次産品の販路拡大等を支援する事業に、三好村づくり協議会が行う「五所川原大豆消費拡大事業」を選定しました。

地域ブランド認定商品は、市内観光施設等で販売します。



認定された、りんごひやむぎ pasta(有限会社ヤマホ竹鼻製麺所と、中まで赤いりんごのジャム(企業組合でる・そくれ)

五所川原地域ブランド認定商品についてのお問い合わせは観光物産課(内線2557)へ

五所川原・鹿嶋子ども交流

災害時相互応援協定の締結が縁で行われている五所川原・鹿嶋子ども交流事業で、8月4日から6日にかけて鹿嶋市管内小学生24名が当市を訪れました。

鹿嶋市から訪れた児童は、立佞武多祭り観覧や太宰治記念館「斜陽館」の見学等で、当市の魅力ある文化に触れました。

5日には、金木小三味線クラブの児童との津軽三味線体験などを通じ、両市の絆を深めました。



鹿嶋市の児童に熱心に三味線を教える金木小三味線クラブの児童